

【国語科】

1 国語科の目標

- 国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。
- 思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

2 学習の進め方

☆授業では…

「話すこと・聞くこと」・「書くこと」・「読むこと」・「言語事項」の4つの基本的な技能を身につけ、コミュニケーション能力や作文力・読解力はもとより、すべての学力の基本になる語彙力をつけていきます。

そのために授業では次のような活動を行います。

- 教科書の確実な理解→教科書本文の読み取り、音読、暗唱、聞き取りなど
- 毎日の漢字テストや辞書の活用・ノート指導
- 文学的文章は主に情景描写の効果や登場人物の心情、変化を考える
- 説明的文章は主張の読解はもとより、論旨展開など主に文章を厳密に検討し合う活動を行う
- 仲間やグループ、クラスでの話し合い活動と発表活動
- 問題の解き方などの試験対策 [漢字テスト、小テスト、問題演習]

言語事項の反復練習はもちろん、積極的に授業に参加すること、大きな声ではっきりと読んだり話したりすること、そして、集中してきちんとわかりやすい字でノートをとることを心がけよう

☆家庭学習では…

<日常>

毎日少しの時間でも続けて学習する習慣をつけましょう。

- ・学習した文章は音読しましょう（最低5回）
- ・古文は確実に暗唱しましょう（ただ丸暗記するのではなく、情景をイメージしながら）
- ・漢字や文法事項、熟語などの言語事項は確実に理解できるまで何度も練習しましょう
- ・学習したところは授業ノートやワーク、プリントを使って復習しましょう
- ・ワークはじっくり考え、納得する解答が書けるまで何度も本文を読み返して取組みましょう
- ・ワークや白プリのまちがえた理由をはっきりさせ、わからない時は先生に質問しましょう
- ・問題には常に「何を問われているか」を考え、設問に線を引く習慣をつけましょう

<テスト前・後>

くり返し復習することに努めましょう。国語は言語です。目だけでなく、必ず口と手を使う！
(何度も音読すること・イメージと思考を大切にすること)

- ・テスト前は、上記の日常の学習を何度もおさらいしましょう。
- ・テスト後はまちがった問題について、まちがえた理由をはっきりとさせましょう
- ・テストは終わった後もきちんと保管し、見直しができるようにしましょう

3 評価の観点と評価方法

①【関心・意欲・態度】

- ・国語に関心を持ち、意欲的に学習に取り組んだりまとめたりしているかどうかを、授業の様子、ノートや課題の提出などで総合的に評価します。

②【話すこと・聞くこと】

- ・自分の考えを大切にし、目的や場面に応じて的確に話したり聞いたりし、話し言葉を大切にしているかどうかを、授業の様子、スピーチ、聞き取りテストなどから評価します。

③【書くこと】

- ・必要な材料をもとに自分の考えをまとめ、的確に書き表す力と、進んで書き表そうとしているかどうかを、授業の様子、テスト、課題の提出などから評価します。

④【読むこと】

- ・様々な種類の文章を読み、内容を的確に理解することができる力と、読書に親しみ、ものの見方や考え方を広げようとしている、テストと授業・読書活動の様子などから評価します。

⑤【言語事項】

- ・漢字の読み書きや書写に関する内容に加え、語句の辞書的な意味と文脈上の意味、段落の役割や文と文との接続関係、単語の類別などに注意し、語彙を適切に使えているかどうかを、授業の様子、テスト、ノートの文字や書写作品などから評価します。